

庁議結果について

日時 令和3年4月1日（木） 10時55分から11時21分まで
場所 本庁3階庁議室
出席者 市長、各部局長等 計18名
説明員 なし

1 市長挨拶

令和3年度が始まり、新たな環境に不安を感じる職員もいるかもしれないが、これまでの経験に自信をもって、市民への説明責任を果たせるよう努力を惜しまないでほしい。

今年度は、市制50周年の節目となる1年であるが、コロナ禍であり、これまで経験のないワクチン接種という大きな事業があります。担当部だけでなく全庁一丸となって、早く接種を希望する市民が行えるよう頑張っていきたい。

健康に留意し、いい仕事をしてほしい。

（副市長、教育長から新年度にあたって挨拶あり）

副市長挨拶

辞令交付式に出席し、自らも気が引き締まる思いである。

3月に富津市職員人材育成基本方針を示したところであり、その中で「自己啓発を積み重ね、大きな変化に対応していく改革力のある職員」と目指すべき職員像として掲げている。職員には、この職員像に近づけるよう前向きな考え方をもち、積極的に行動を起こしてほしい。

教育長挨拶

庁議では、各部局長がそれぞれ意見を出し合い、いい庁議となっていると感じている。今年度も更に活性化していくことを期待している。

過去は変えられないが、未来は変えられる。それぞれが、自分の力を大いに出し、いい富津市を共に作ってまいりたい。

2 報告

（1）令和3年度予算の執行について（副市長）

景気の先行きが不透明なことから、今後も絶え間なく経営改革に取り組む必要があるため、歳入の確保と厳正な予算の管理した上での歳出の執行、また新たな施策に関しても、市民への周知を徹底し、時機を逸することなく、着実かつスピード感を持って取り組んでほしいと説明。

3 その他

(1) 聖火リレートーチの展示について（総務部参与）

4月8日（木）に市役所1階ロビーにて、東京2020オリンピック・パラリンピックの聖火リレートーチを展示する。市ホームページ、安全安心メール、LINEでのメッセージ配信を行い、市民への周知を行ったと説明。

(2) 新型コロナウイルス関連について（健康福祉部長）

新型コロナワクチン接種に関して、4月号の広報に掲載したと説明。

市役所庁舎内での、新型コロナウイルス感染対策の注意喚起の放送に関して協議があり、協議の結果、今後も継続して行うこととした。

(3) 令和3年度職員の体制について（副市長）

広域廃棄物処理事業室、市民課にて他市から職員の派遣受け入れをし、また富津市からも県及び他市へ職員の派遣をしたと説明。

(4) 職員への注意喚起（市長）

公務員の大人数による夜の会食について、報道されている。

公務員としてルールを守り、市民の信頼を失うような行動は慎むよう改めて願いたい。

4 閉会